

第1回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和6年3月13日（水曜日）
午後3時41分開会、午後4時17分閉会
場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 審査内容
議案第39号 令和5年度土浦市一般会計補正予算（第10回）について
～一般会計歳入全部
 - 4 閉 会
-

出席委員（22名）

委員長	平石 勝司
副委員長	矢口 勝雄
委 員	竹内 裕
委 員	古沢 喜幸
委 員	吉田 千鶴子
委 員	海老原 一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	鈴木 一彦
委 員	下村 壽郎
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	勝田 達也
委 員	目黒 英一
委 員	奥谷 崇
委 員	福田 勝夫
委 員	平岡 房子
委 員	根本 法子
委 員	田中 義法
委 員	滝田 賢治
委 員	吉田 直起
委 員	菅井 歩美
委 員	柳澤 健二

欠席委員（2名）

委員 寺内 充
委員 小坂 博

説明のため出席した者（12名）

市長公室長 船沢 一郎
総務部長 塚本 哲生
市民生活部長 真家 達成
保健福祉部長 羽生 元幸
こども未来部長 平井 康裕
産業経済部長 佐藤 亨
都市政策部長 塚本 隆行
建設部長 渡辺 善弘
教育部長 望月 亮一
消防長 檜山 保明
議会事務局長 櫻井 良哉
財政課長 山口 正通

事務局職員出席

次長 天貝 健一
次長補佐 小野 聡
主査 津久井 麻美子
主査 松本 裕司
主幹 高橋 陽平

傍聴者（0名）

○平石委員長 ただ今から、予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第39号令和5年度土浦市一般会計補正予算（第10回）のうち、歳入等についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入及び地方債補正についての質疑のみでお願いを致します。歳出については、分科会において審査をお願いいたします。また分科会終了後、再度、全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしくをお願いいたします。早速ですが審査に入ります。サイドボックス、本会議、令和6年、第1回定例会、事前配付資料、議案第39号から44号をご準備願います。それでは、議案第39号令和5年度土浦市一般会計補正予算（第10回）、第1表歳入歳出予算補正歳入全部、第4表地方債補正を議題といたします。執行部より説明願います。

○山口財政課長 財政課でございます。私のほうからは、今回の補正予算の歳入及び地方債補正について説明させていただきます。議案書のご用意はよろしいでしょうか。では、説明に入らせていただきます。議案書の4ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算につきましては、当初予算に見込めなかった事業費の財源や、例年、3月の定例会に計上させていただいております、決算見込み等に伴う増減額などを計上するもので、市税や地方消費税交付金、地方交付税、国庫支出金、市債など合わせて、5ページの歳入合計欄にございますとおり、23億8,993万6,000円を増額し、総額を644億5,418万7,000円とするものです。内容につきましては、13ページをお願いいたします。1款市税につきましては、決算見込みに基づき計上するもので、市税全体では現予算と比べ、10億756万5,000円、4.4パーセントの増とするものです。1項市民税は、合計欄の補正額にございますように、9億4,451万5,000円を増額計上し、9.5パーセント増とするものです。このうち、1目個人市民税は、現年課税分、滞納繰越分合わせて6億1,904万3,000円、8.0パーセントの増。2目法人市民税は、3億2,547万2,000円、14.7パーセントの増となり、個人市民税、法人市民税ともに、コロナ禍からの回復などにより、当初の見込みを大きく上回っております。2項固定資産税、1目固定資産税は、2,267万5,000円、0.2パーセントの減。3項軽自動車税は、登録台数の増加による種別割の増などにより933万2,000円2.3パーセントの増となっております。このうち、1目環境性能割は、軽自動車の取得時に環境性能に応じて課税されるもので、実績見込みにより減。2目種別割は、従来の軽自動車税にあたるもので、登録台数の増加により増。3目軽自動車税は、種別割に名称変更される以前の軽自動車税の滞納分であり、実績見込みにより減となっております。4項たばこ税は、売渡本数が当初の見込みほど減少しなかったことにより7,623万7,000円、6.5パーセントの増。5項都市計画税は、15万6,000円の増となっております。続きまして、3款の利子割交付金から、次のページの12款地方交付税までは、決算額や県からの決算見込み額の通知などにより増減をするものです。3款利子割交付金は、955万1,000円、51.6パーセントの減。14ページをお願いいたします。6款法人事業税交付金は、1,324万9,000円、2.7パーセントの増。7款地方消費税

交付金は、1億3,158万7,000円、3.5パーセントの減。8款ゴルフ場利用税交付金は、ゴルフ場利用税の市町村分で、かすみがうら市との面積按分により交付されるもので、等級の引下げなどにより、288万9,000円、44.1パーセントの減。11款地方特例交付金1項地方特例交付金は、住宅取得控除にかかる減収分に対するものであり、2,113千円、1.6パーセントの増。2項新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも中小事業者等が行う生産性の向上に資する新規の設備投資に対し、固定資産税を3年間ゼロとする特例措置に係る減収分に対するものであり、15万6,000円、1.1パーセントの減。12款地方交付税、1項地方交付税は、11億254万3,000円、24.4パーセントと大幅に増しております。要因といたしましては、令和4年度国税決算、令和5年度国税収入の補正などにより、交付税の原資となる国税の法定率分が増額となったことに伴い、交付税総額が増額され、再算定のうえ追加交付が行われたことなどにより、大幅に増となったものです。15ページをお願いいたします。続きまして、14款分担金及び負担金、1項負担金、3目土木費負担金につきましては、市道I級42号線、田村沖宿線延伸道路整備事業に係る事業費の確定に伴い、かすみがうら市からの負担金を、774万2,000円を減額計上するものです。16款国庫支出金につきましては、事業費の決算見込みに基づき、全体では、1億2,430円を増額計上するものです。このうち、1項国庫負担金につきましては、合計欄の補正額にございますように、2億763万5,000円を増額計上するものです。1目民生費国庫負担金、3節障害者自立支援給付費負担金は、障害福祉サービス利用に係る給付に対する国の負担金で、利用者の増に伴う増額計上。6節児童手当負担金は、対象者の減に伴う減額計上。8節生活保護費負担金は、主に医療扶助費の増に伴う増額計上、9節国民健康保険事業費負担金、1項目め保険基盤安定負担金（保険者支援分）は、国保の安定を図るための、保険料軽減者数に応じた国からの負担金の減額計上。2項目め保険基盤安定負担金（未就学児均等割軽減分）は、未就学児に係る均等割保険料の軽減分に対する国の負担金の減額計上。3項目め産前産後保険料負担金は、国民健康保険の被保険者に係る産前産後期間相当分の保険料の免除分に対する国の負担金の減額計上。10節介護保険事業費負担金は、低所得者の保険料の軽減を図るための軽減分に対する国の負担金の増額計上。2目衛生費国庫負担金、1節養育医療給付費負担金は、入院養育を行う未熟児について、その医療費の自己負担分への公費助成に対する国の負担金で、令和4年度事業分の清算による交付に伴う計上。3節新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金は、予防接種後に健康被害が生じ、救済給付の認定を受けた1名の方の医療費分を増額計上するものです。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、16ページの合計欄の補正額にございますように、1億3,965万5,000円を減額計上するものです。15ページにお戻りいただいて、1目総務費国庫補助金、1節総務費補助金は、空家バンク登録物件を購入した空家のリフォーム費用への一部助成で、執行がなかったことに伴う減額計上。2目民生費国庫補助金、2節生活困窮者就労準備支援事業費等補助は、生活保護に係るレセプト点検など、生活保護の適正化などに対する補助金で、令和4年度事業分の清算

による追加交付に伴う増額計上。生活保護適正化等事業費補助金は貧困の連鎖、学習機会喪失の防止を目的として行っている学習支援事業や、生活保護に至る前の段階の自立を支援するための就労準備支援事業、家計改善支援事業、レセプト点検をする非常勤職員報酬、面接相談員報酬などに対する補助金。3節児童福祉費補助金の1項目めの児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金は、見守り強化のための放課後児童クラブの巡回相談員の報酬が、新たに補助を受けられることになったことに伴う増額計上。2項目め保育対策総合支援事業費補助金は、認定こども園土浦幼稚園に導入した、保育業務等支援システムに対する補助金の減額計上。3目衛生費国庫補助金の、2節母子保健衛生費補助金は、妊婦及び2歳児への歯科健康診査費用等が新たに補助対象となったことに伴う計上。5目土木費国庫補助金、1節道路橋梁費補助金、1項目め道路新設改良事業（バリアフリー特定事業）都市構造再編集中支援事業費補助金は、市道I級22号線、荒川沖木田余線の歩道のバリアフリー化に対する補助金で、事業費確定に伴う減額計上。16ページをお願いいたします。上から1項目めの橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業費。その下の橋梁定期点検事業費道路メンテナンス事業費補助金、2節都市計画費補助金、1項目めの荒川沖木田余線整備事業費の補助金は、いずれも事業費確定に伴う減額計上。2項目めの、地域防災拠点建築物整備緊急促進事業費補助金は、緊急輸送路に係る避難路沿道建築物に指定された建築物の耐震診断に対する国からの補助金で、執行がなかったことに伴う減額計上。7目教育費国庫補助金は、5節保健体育費補助金は、川口運動公園野球場のスコアボードを、フル画面のLED方式へ更新する費用に対する補助金で、事業費確定に伴い減額計上するものです。16款国庫支出金、4項国庫交付金につきましては、一番下の合計欄の補正額にございますように、5,632円を増額計上するものです。2目民生費国庫交付金、1節社会福祉費交付金の1項目めの重層的支援体制整備事業交付金は、行政の相談窓口等を横断的に総括し、複合的な相談内容について、複数の相談機関が効果的に相談支援を行うことなどをコーディネートする取組などに対する交付金で、国、県の負担割合の変更に伴う、減額計上。2項目め価格高騰重点支援給付金給付事業費新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、令和5年5月の臨時会で補正いたしました、地方創生臨時交付金の低所得支援枠分となります、非課税世帯に対する3万円の給付に対する交付金で、給付実績に伴う減額計上。4節児童福祉費交付金の1項目め、地域少子化対策重点推進交付金は、結婚新生活に係る住宅賃貸初期費用及び引越し費用を助成する結婚新生活支援事業に対する交付金の決算見込みに伴う増額計上。2項目め子どものための教育・保育給付交付金は、私立の保育園や認定こども園、地域型保育などへの給付費に対する交付金で、決算見込みに伴う減額計上。3項目め子育てのための施設等利用給付交付金は、子ども子育て新制度に移行していない幼稚園や、認可外保育施設等の保育料、幼稚園、認定こども園の預かり保育料などに係る無償化対象分に対する交付金で、令和2年、令和3年度事業分の清算による追加交付に伴う増額計上。4項目め出産・子育て応援交付金は、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう支援する、伴走型の相談支援及び負担軽減を図るための経済的支援に対する交付金で、令和4年度の清算分が納付されたことなどに伴う増額計上。

3目衛生費国庫交付金は、2節環境衛生費交付金は、合併処理浄化槽の設置、単独浄化槽の撤去費用に対する交付金で、事業費の確定に伴う減額計上、5目商工費国庫交付金、1節商工費交付金は、令和5年5月の臨時会で計上したプレミアム付商品券発行事業に充当した地方創生臨時交付金の財源更生に伴う増額計上。6目土木費国庫交付金は、いずれも、事業費・補助額の確定に伴う減額計上です。7目教育費国庫交付金、1節小学校費交付金は、都和南小、乙戸小学校の校舎及び屋内運動場の長寿命化改良工事。2節中学校費交付金は、第二中学校武道場の長寿命化改良工事及び第4中学校グラウンド及びテニスコートの改修工事。これらの事業について、国の補正予算に伴い、前倒しで今回の補正予算に事業費を計上しており、その財源として、国庫交付金を計上するものです。17ページをお願いいたします。続きまして、17款県支出金につきましては、全体では、63万円の減となっております。国庫支出金と同様の内容のものなどについては割愛し、主なものについて説明いたします。1項県負担金につきましては、合計欄の補正額でございますように、1,537万6,000円を増額計上するものです。1目民生費県負担金、2節障害者自立支援給付費負担金は、障害福祉サービス利用に係る給付に対する負担金で、利用者の増に伴う増額計上。4節児童手当負担金は、対象者の減に伴う減額計上。5節児童福祉費負担金子どものための教育・保育給付費負担金は、私立の保育園や認定こども園、地域型保育などへの給付費に対する負担金で、決算見込みに伴う減額計上、8節国民健康保険事業費負担金の1項目め保険基盤安定負担金（保険税軽減分）は、低所得の被保険者の保険料軽減分に対する県の負担金で、決算見込みに伴う減額計上。保険基盤安定負担金（保険者支援分）は、未就学児に係る均等割保険税の（5割）軽減分に対する負担金の減額計上。保険基盤安定負担金（未就学児均等割軽減分）は、未就学児に係る均等割保険税の5割軽減分に対する負担金の減額計上。産前産後保険料負担金は、国民健康保険の被保険者に係る産前産後期間相当分の保険税の免除分に対する負担金の減額計上。9節後期高齢者医療事業費負担金の1項目め、保険基盤安定負担金（低所得の保険料軽減分）は、国保と同じく保険料軽減分に対する県の負担金、低所得者の保険料を軽減。2項目め被用者保険被扶養者の保険料軽減分は、被用者保険の被扶養者が後期高齢者医療制度に加入した場合の保険料の軽減分に対する県の負担金で、被用者保険：法人の従業員や公務員などが加入する保険を2年間5割軽減するため、決算見込みに合わせて、増減額を計上するものです。10節介護保険事業費負担金は、介護保険の第1号被保険者（65歳以上）のうち、第1から第3段階の低所得の高齢者の保険料の軽減分に対する県の負担金を増額計上するものです。3目土木費県負担金につきましては、右叅地区の地籍調査に対する負担金で、補助額の確定に伴い、減額計上するものです。続きまして、17款県支出金、2項県補助金につきましては、合計欄の補正額にありますように、3,848万5,000円を減額計上するものです。2目民生費県補助金、5節児童福祉費補助金、1項目めの子どものための教育・保育給付費地方単独費用補助金は、私立の幼稚園、認定こども園への施設型給付費（1号認定3～5歳、教育分）に対する補助金で、決算見込みに伴う減額計上。3目衛生費県補助金、4節合併処理浄化槽設置事業費補助金は、通常分と県の上乗せ分である森林湖沼環境税分。

5 節単独処理浄化槽等撤去事業費補助金は、森林湖沼環境税分でいずれも、実績に応じて減額計上するものです。4 目農林水産業費県補助金、1 節農業費補助金の説明欄、1 項目め農業人材力強化総合支援事業費補助金は、新規就農者への就農準備や経営開始時の早期の経営確立を支援するための助成に対する補助金。2 項目め新規就農者育成総合対策補助金は、次代を担う農業者に対する就農前の研修費用、機械や施設等の導入費用、経営開始資金などの助成に対する補助金であり、対象見込み者の減。いずれも補助額の確定に伴い減額計上するものです。3 項目め農業水利施設外来水生植物侵入防止対策緊急支援事業補助金は、ナガエツルノゲイトウなどの外来水生植物の農地における繁茂拡大を防止するため、農業用水取水口に侵入防止フェンスを設置するための費用に対する補助金を計上するものです。6 目土木費県補助金は、緊急輸送路に係る避難路沿道建築物に指定された建築物の耐震診断に対する補助金で、執行がなかったことに伴う減額計上。7 目教育費県補助金は、2 節部活動指導員配置事業費補助金は、部活動の円滑な運営及び教員の働き方改革の実現を図るため、中学校において専門的な知識や技能を有する部活動指導員を配置する事業に対する補助金の減額計上。18 ページをお願いいたします。続きまして、17 款県支出金4 項県交付金は、合計欄の補正額にございますように、2,247万9,000円を増額計上するものです。2 目民生費県交付金につきましては、国庫交付金と同様の内容です。2 節児童福祉費交付金出産・子育て応援交付金は、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう支援する、伴走型の相談支援、及び、負担軽減を図るための経済的支援に対する交付金で、令和4年度の清算分が納付されたことなどに伴う増額計上。5 節社会福祉費交付金重層的支援体制整備事業交付金（多機関協働事業分）は、行政の相談窓口等を横断的に総括し、複合的な相談内容について、複数の相談機関が効果的に相談支援を行うことなどをコーディネートする取組などに対する交付金で、国、県、市の負担割合の変更に伴う、増額計上。4 目農林水産業費県交付金1 節農業費交付金の説明欄、1 項目め機構集積協力金は、農地集積のため、中間管理機構へまとまった農地を貸し付けた地域や農業者に対する協力金。2 項目めリーディングプレイヤー事業農地貸付協力金は、大規模農家への農地集積に積極的な重点支援地域において、農地を貸し付けた地権者に対する協力金。これらの事業に対する県からの交付金であり、交付額の確定に伴い、減額計上するものです。5 目土木費県交付金は、烏山地区の国土調査事業に対する県からの交付金です。18 款財産収入、1 項財産運用収入、2 目利子及び配当金につきましては、説明欄記載の今年度の各基金の利子、275万4,000円を増額計上するものです。19 款寄付金、1 項寄付金、1 目ふるさと土浦応援寄付金は、企業版ふるさと納税として5 件分。2 目民生費寄付金は、福祉目的として、個人と団体からの寄付、9 件分。5 目教育費寄付金は、教育目的として、団体からの寄付、1 件分。合わせて574万8,000円を計上するものです。20 款繰入金、2 項基金繰入金につきましては、19 ページの一番上の欄にありますように、1,049万円を減額計上するものです。1 目財政調整基金繰入金は、今回の補正では、歳出が歳入を上回っていることから、財源不足を補うための財政調整基金からの繰入金を増額計上するものです。3 目協働のまちづくり基金繰入金は、市民提案型のハード事

業、歴史的建造物等の保存・修景事業において、活用事業がなかったことから、基金からの繰入金を減額計上するものです。6目文化振興基金繰入金は、小中学校の楽器整備事業へ活用しているもので、決算見込みに伴い減額計上するものです。19ページをお願いいたします22款諸収入は、全体で、1億5,947万7,000円を増額計上するものです。3項貸付金元利収入、1目貸付金元利収入は優良種苗導入資金の元利収入で、融資の申し込みがなかったことに伴い、市からの歳出である貸付金を減額し、合わせて元利収入も同額の1,467万6,000円を減額計上するものです。22款諸収入、5項雑入につきましては、1億7415万3,000千円を増額計上するものです。3節緊急診療報酬は、保健センター内にある休日緊急診療所の夜間と休日の昼間の診療報酬で、受診者の増加見込みに伴う増額計上。5節指定管理者納付金は、自転車駐車場の指定管理者であるシルバー人材センターからの、協定に基づく納付金で、新型コロナウイルス感染症の影響による使用者の減や最低賃金の上昇などに伴う減額計上。7節雑入の1項目めコミュニティ事業助成金は、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とした、コミュニティ助成事業に対する、宝くじを活用した、財団法人自治総合センターからの助成金で、2件申請し採択が1件だったことに伴う、減額計上。2項目めは、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合の令和4年度、5年度事業の清算に伴う、負担金剰余金の計上。3項目め市町村振興宝くじ交付金は、ハロウィンジャンボ宝くじの収益が配分される、宝くじ交付金の計上。4項目めは、農業継承・発展等支援事業の該当がなかったことに伴う減額計上。5項目め後期高齢者健康診査業務委託金は、集団検診、医療機関検診、人間ドック等における茨城県後期高齢者医療広域連合からの委託金の受入を、特別会計から一般会計に変更したことに伴う計上。5項目め、後期高齢者医療療養給付費負担金清算金は、令和4年度事業の額の確定に伴う、清算金の計上です。23款市債1項市債につきましては、合計欄の補正額にございますように、1億3,523万2,000円を増額計上するものです。説明欄記載事業の事業費の確定などに伴う減額計上が多数を占めておりますが、この他では、3目農林水産業費債1節農地費債は、木田余地区の排水路整備。5目土木費債1節道路橋梁費債、2項目めの急傾斜地崩壊対策事業費債は、木田余地区の急傾斜地崩壊対策事業。7目教育費債1節学校施設整備費債は、都和南小、乙戸小学校の校舎及び屋内運動場の長寿命化改良工事、第二中学校武道場の長寿命化改良工事、第4中学校グラウンド及びテニスコートの改修工事、これらの事業が、国の補正予算に伴い、令和5年度に前倒しされたことに伴い、その財源として市債を計上するものです。8目臨時財政対策債は、一般財源不足に対処するため発行が認められている地方債で、今年度の算定結果に伴い、減額計上するものです。歳入は、以上でございます。続きまして、10ページにお戻りください。第5表地方債補正です。先ほど、地方債の補正予算について説明させていただきましたが、上の段、追加分といたしまして、各学校施設整備事業に充当するための地方債を7億4,910万円追加し、下の段、変更分といたしまして、起債の目的欄に記載された各事業等に充当する地方債を、補正後の限度額の合計欄にございますように、1,360,232千円に変更し、その下の予算額計の欄にございますように、発行限度額を35億

3, 847万2, 000円とするものです。議案第39号土浦市一般会計補正予算（第10回）の歳入予算補正、地方債補正の説明につきましては、以上でございます。

○平石委員長 それでは、ご質問ございますか。

（「なし」の声あり）

○平石委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入、地方債補正について、賛成とする方は、挙手を願います。

（賛成：21名）

○平石委員長 議案第39号の第1表 歳入全部、第5表 地方債補正については、反対する委員はおりませんでした。それでは、3月22日金曜日の予算決算委員会全体会までに委員長報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等がございますか。

（「なし」の声あり）

○平石委員長 最後に、今後の予定を申し上げます。次回の予算決算委員会全体会は、明日3月14日木曜日、午前10時から令和6年度予算の審査を第1委員会室にて行います。本日は慎重な審査をいただきましてありがとうございました。これにて予算決算委員会を閉会いたします。